



みどりのふくし

第88号
令和3年2月

みどりのふくし点訳版・音訳版もあります。ご希望の方は緑区社協までお問い合わせください。

あなたにとって
ボランティアとは？
ボラネットみどりって
どんな場所？

ボラネットみどりを知ろう！
ボランティアさんに聞いてみました

**コロナ禍での
新しいボランティア活動を紹介**

Zoomを使って
おはなし会をしたよ

ビデオレターで笑顔をお届け！

●ボラネットみどりととは…？

ボラネットみどりととは、緑区社会福祉協議会に登録しているボランティアグループや個人による連絡組織です。様々なボランティアが集い、スキルアップの研修会、ボランティアフェスティバル、情報紙かわら版の発行などを行っています。

ボランティア経験者の方も、未経験者の方もボランティア活動について気になった方はお気軽に本会ボランティアセンター（緑区社会福祉協議会）へお問い合わせください！

情報紙「かわら版」→

目次

- 緑区社協にご相談ください！2
- 見守り支援事業のご紹介2
- ふれあい・いきいきサロンのご案内2
- 第30期はつつクラブが始まります！3
- 地域支えあい事業のご紹介3
- 共同募金のお礼4
- 寄付金等のお礼4
- 緑区社会福祉協議会事務所のご案内4

社会福祉法人 名古屋市緑区社会福祉協議会

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町1-7-1（緑区在宅サービスセンター内） ☎ 891-7638 / FAX 891-7640

ホームページ <https://nmidori-shakyo.jp>
 プログラム <https://midori-syakyo.hatenablog.com/>
 Eメール m-fukushi@nmidori-shakyo.jp



生活の中の
「困った!」は

緑区社協にご相談ください!

緑区社協では、地域のみなさまの協力のもと、住み慣れたところで安心して暮らすことができる「すみよい福祉のまちづくり」に取り組んでいます。

例えば…

困った!



子どもが骨折してしまい、車いすが必要。
でも一時的に使用するだけなのに車いすをわざわざ購入するのはなあ…。



緑区社会福祉協議会では、車いすの無料貸し出しを行っています。

区民のみなさんからお寄せいただいた賛助会費と赤い羽根共同募金で運営しています。



その他の事業内容については緑区社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

ご近所に、こんな方いませんか?

家族やご近所との
交流がなくなっている
ようで心配で…

心配で見守っているけれど、
福祉の職員の方にも
関わってほしい。

まだ大丈夫だと
思うけれど、
具合が悪そうな時がある。



高齢者の孤立防止のため

いきいき支援センターの「見守り支援員」が活動しています。

見守り支援員の訪問

見守り支援員が、地域から孤立している高齢者の自宅へ定期的に行き、安否の確認や様子の確認を行います。必要に応じて関係機関と連携して支援を行います。

見守り電話 (いきいきコール)

見守りスタッフやボランティアが定期的にお電話をすることで、孤独感の解消や安否の確認を行います。

連絡先

	電 話	担 当 学 区
緑区北部 いきいき支援センター	899-2002	旭出、浦里、大清水、片平、神の倉、熊の前、黒石、小坂、常安、滝ノ水、戸笠、徳重、長根台、鳴子、鳴海東部、桃山
緑区南部 いきいき支援センター	624-8343	相原、有松、大高、大高北、大高南、桶狭間、太子、鳴海、南陵、東丘、平子、緑

ふれあい・いきいきサロンのご案内

ふれあい・いきいきサロンとは、地域住民のみなさまが、身近な場所に集まって、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、体操、歌、ゲームなどをして、気軽に楽しくふれあいを深め交流する活動のことです。地域の「お茶の間」「たまり場」とも言われています。



サロンに参加する際は
感染症対策に気をつけましょう



- ・3つの密（密閉、密集、密接）を避けましょう。
- ・マスクを着用しましょう。
- ・近距離や大声での会話は控えましょう。
- ・こまめに手洗い、手指の消毒をしましょう。
- ・1時間に2回以上換気をしましょう。
- ・体温を計測し、体調を確認。体調の悪い時は休みましょう。
- ・帰宅後、すぐに手洗い・うがいをしましょう。



サロン何でも相談所

緑区社会福祉協議会では「サロン何でも相談所」を常時開設しています。サロンに興味のある方、悩み事・困りごとがある方、どんな小さなことでも結構です。気軽にご相談ください。

例えば、こんな相談ごとにお答えします。

- サロンに参加したい
- サロンに協力したい
- サロンを開設したい
- サロンの助成金について知りたい

第30期

はっらっクラブが始まります!



緑区社会福祉協議会では65歳以上の方を対象にボランティアの協力を得ながら、健康増進活動及びレクリエーション等を行うことで、介護予防・認知症予防への理解を深め、地域で元気にいきいきと生活が送れるように毎週緑区内16か所ではつらつクラブを実施しています。

- 対象者 …… 名古屋市内にお住まいの65歳以上の方
- 参加料 …… 無料（一部材料費の実費負担あり）
- 参加期間 …… 令和3年4月～9月までの6ヶ月間
- 申込期間 …… 令和3年2月8日(月)～2月26日(金)
- 定員 …… 1会場25名程度

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、時間帯を2部制・3部制に分けて少人数で開催しています。ご了承ください。

- 実施会場 *令和3年度予算の状況によっては事業内容が変更となる場合があります。

時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 (10:00～12:00)	鳴海東部コミュニティセンター (2部制)	鳴海住宅集会所 (浦里学区) (2部制)	黒石コミュニティセンター (2部制)	旭出コミュニティセンター (2部制)	滝の水コミュニティセンター (2部制)
	東丘コミュニティセンター (3部制)		緑区在宅サービスセンター (鳴子学区) (2部制)	相原コミュニティセンター (2部制)	古鳴海公会堂 (長根台学区) (2部制)
午後 (13:30～15:30)	有松コミュニティセンター (2部制)	桶狭間公民館 (桶狭間学区) (2部制)		平部町公民館 (鳴海学区) (2部制)	緑コミュニティセンター (2部制)
	熊の前コミュニティセンター (2部制)	戸笠コミュニティセンター (2部制)		大高地域コミュニティセンター (2部制)	

はっらっクラブも
新しい生活様式で
開催中です!



息が上がらない体操



参加者の健康チェック



接触なしで楽しめるゲーム

問合せ・申込先

緑区社会福祉協議会
TEL 891-7638
FAX 891-7640
(電話・FAX・窓口にて申込)

～ 地域支えあい事業 探訪記 ～

取材：緑区社会福祉協議会 瀬古・渡邊

コロナ禍の中、戸笠学区の地域支えあい事業で「年末に向けて一般家庭にある家具の移動や粗大ごみの搬出をお手伝いする」という情報を入手し、活動日に訪問取材をしてきました。事前に下見もされ、ボランティアさんたちはまるで引越業者のようにスムーズに運搬。依頼された方は「一人暮らしで、高齢になると一人ではできないのでとても助かりました。」と大喜びでした。戸笠学区では14名の方が中心となり、ご近所ボランティアとして活動しています。ご近所ボランティアコーディネーターとして活動調整を担う島本さんと田中さんは、「これからは若い方もいっしょになり、支えあい事業を核として、地域の輪づくりを進めていきたい」と。みなさまも地域活動に一步踏み込んでみてはいかがでしょうか。

ご近所 ボランティア 活動

周知から当日の活動までの様子

昨年11月にチラシを組回覧
7件の依頼がありました

依頼者宅の事前下見

活動日当日、朝9時30分に集合し、3件のご家庭へ向かうご近所ボランティアさん

活動先はいずれも一人暮らし
高齢者や高齢夫婦のお宅



ひとまず庭に棚や書庫を置き、粗大ごみ収集日に再度訪問し、門前まで運搬するそうです



階段では怪我をしないように静かに一段ずつ



壁を傷つけないように丁寧に



1.0～1.8mの棚や書庫を2階から1階の玄関前まで運びます

地域支えあい事業とは 地域福祉推進協議会を母体として「地域支えあい活動連絡会議」を設置し、「住民相談窓口」としてご近所ボランティアコーディネーターを配置することで、地域住民から困りごとの相談を受け付けるとともに、それに対応するご近所ボランティアを調整することで、その解決を図る事業です。緑区では現在5つの学区（鳴子・長根台・戸笠・黒石・平子）が地域支えあい事業に取り組んでいます。

地域支えあい事業に興味関心がある方、緑区社会福祉協議会(TEL：891-7638)までご連絡ください。

赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました

令和2年度共同募金総額

運動期間：令和2年10月1日～12月31日

10,326,895円

内訳 ※令和3年1月15日現在

一般募金 **10,221,911円**

歳末たすけあい募金 **104,984円**



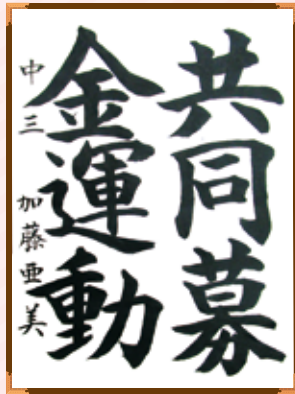
自治会・町内会の方をはじめ区内の法人・学校、募金箱を設置していただいた店舗等多くの方のあたたかいご協力をいただきました。コロナ禍の中、寄付者並びに募金活動をしていただいた皆様、ありがとうございました。お寄せいただいた募金は約6割が緑区の福祉事業に、約4割が愛知県内の福祉施設などに役立てられます。赤い羽根データベース「はねっと」(<http://hanett.akaihan.or.jp/hanett/pub/home.do>)で使いみちの詳細をご覧ください。

今後とも地域福祉推進のため、ご支援・ご協力をお願いします。

※配分金助成事業の申請については本会ホームページにてご案内いたします。

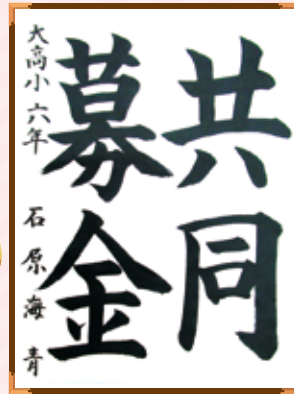


第72回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品の紹介



名古屋市長賞
大高中学校
3年 加藤亜美さん

銀賞
大高小学校
6年 石原海青さん



他にもたくさんの
素敵な作品を
お寄せいただきました。
小中学生のみなさん
ありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました

(令和2年9月1日～令和2年12月31日受付分)

寄付金総額 **54,000円**

寄付物品 マスク、雑巾、タオル、食糧品、切手 他

お寄せいただきました寄付金、寄付物品は、区内の福祉事業の推進に役立たせていただきます。ありがとうございました。

- ・日本ガイン株式会社 様
- ・緑鯉城会 様
- ・十六銀行 様
- ・緑高校生徒会 様
- ・株式会社山十 様
- ・戸笠不老クラブ 様
- ・緑区地域女性団体連絡協議会 様
- ・松本次雄 様
- ・その他匿名1件

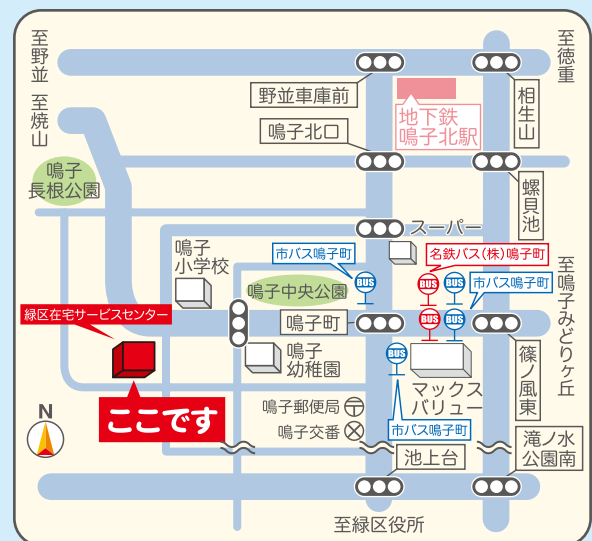


このようなときに、
こんなお金を...

- * バザーなどの収益金
- * 企業や団体の社会貢献活動
- * 故人の意思を受け継いで遺産の一部を など

みなさまのあたたかい善意をお待ちしております。
(税法上における法人税の損金算入、所得税の控除が受けられます。)
寄付の受付・お問い合わせは緑区社会福祉協議会まで。

緑区社会福祉協議会 事務所のご案内 (緑区在宅サービスセンター内)



■最寄り公共交通機関

市バス・名鉄バス「鳴子町」(徒歩約5分)

■業務時間 月～金曜日(祝日除く)
8時45分～17時30分